

日伯新聞

伯國、聖市... 發行所 日伯新聞社... 本紙定價 壹拾五仙...

聖州だより

斷生

▲来たよ、海興の社長井上雅通... ▲このころが先だ、評判の良くなかったこと...

▲井上が海興社長になつて間も... ▲三年の塵ありと評して来た。...

▲井上は海興社長になつて間も... ▲三年の塵ありと評して来た。...

●高崎に天然痘... ●陸軍の大異動... ●杉木山の引退... ●沖繩縣に前代未聞の大恐慌襲来...

●入學志望者激減... ●後藤子政友會... ●對露組合を組織... ●五月上旬の貿易... ●輸入超過減少...

●山口縣本黨代議士... ●山口縣選出政友會代議士は全...

●シャントイの不安... ●住谷朋花譯... ●ビオ、パロハ作...

●その小説の材題は、我々に... 執つて、純西遊記を了解する...

●第一編 幼年時代... ●第一章 シャントイの云譯...

●序文で御免を蒙る。... 文中の事實にして、周知せ...

●註 ルツサロ町はシャントイ... ●イ・アンディアアの生地...

最近電報

威鏡丸沈没
去る九日朝鮮沖航行中の威鏡丸
難船、直ちに二隻の救助船を急
派したるが其後何等の消息なく、
一般に其安否を氣遣つてゐる同
船は七百五十噸あり三百名の船
客を載せてゐた(東京)

上海暴動擴大
上海内外租界場等處に關
聯し學生數名租界警察に逮捕せ
られ五月三十日公判開廷せられ
たる處多數學生は同日午後右租
界放逐の目的を以て租界内に於
て大規模の示威運動を行ひデモ
ン(傳單?)の配布傍聴演說等
排外的行動を恣にしたる爲め再
び二學生の檢束を見たり茲に
於て激昂せる學生團は群衆共
に右學生取戻しの爲め警察に殺
傷者を出せり、翌日多數學生勞
働者相談の上各種團體聯合會開
催せられ席上逮捕學生の釋放死
傷者に対する恤恤外人側へ謝罪
等六項の解決を見る迄租界内全
支那商店の閉鎖、行を決議し總
商會亦學生側の強要に屈從した
る爲め六月一日より右租界の實
行を見るに至り學生團は同日
再び警察署を襲撃し警察側は消
火水管を以て襲撃したるも効果
なく遂に發砲の結果死傷者を出
だし形勢漸次險惡に赴ける爲め
義勇隊全部出動

歐米の暑氣猛烈
歐洲の大部七百萬平方哩に亘つ
て酷暑連日に襲ふてゐる北極圏
に近しいアイスランドのライキヤ
ビクに於てさえ氷氏七十度前代
未聞の暑さである尙合衆國に於
ては日射病で斃れたもの百十二
である(倫敦、紐育)

羅馬東京飛行
伊國飛行家デビッド氏は九日
メルボルン着市民の大歡迎を受
けた氏は本日迄に百三十二時間
二萬三千基米を飛んだ
(メルボルン)

巴拉ナ州炭礦有望
從來聖州並に巴拉ナ州よりは一
噸の石炭の産出もなく恐らく炭
礦が全然存在しないだらうと迄
云はれてゐたが最近巴拉ナ州よ
りの通信に依れば全州ナレジョ
ニヤ郡ジャグアラアイーバに一
炭層が発見されリベロンノボ
採炭會社といふのが三千コント
スの資本を以て設立され既に夫
々所要機械の掘付けも終り本月
中に落成式を擧げられ豫定で本
月サンパウロ、リオグランデ、
道會社では該新採炭會社と毎月
一千噸の石炭の供給を受ける契
約を済ませた由なるが某専門家
合の幾何であるかは左の數字が
の調査せる所に依れば該炭層は
明瞭に之を示して居る

(單位コント)

一九二二	二二、二二〇
一九二一	二二、二二〇
一九二〇	二二、二二〇
一九一九	二二、二二〇
一九一八	二二、二二〇
一九一七	二二、二二〇
一九一六	二二、二二〇
一九一五	二二、二二〇
一九一四	二二、二二〇
一九一三	二二、二二〇
一九一二	二二、二二〇
一九一一	二二、二二〇
一九一〇	二二、二二〇
一九〇九	二二、二二〇
一九〇八	二二、二二〇
一九〇七	二二、二二〇
一九〇六	二二、二二〇
一九〇五	二二、二二〇
一九〇四	二二、二二〇
一九〇三	二二、二二〇
一九〇二	二二、二二〇
一九〇一	二二、二二〇
一九〇〇	二二、二二〇
一九九九	二二、二二〇
一九九八	二二、二二〇
一九九七	二二、二二〇
一九九六	二二、二二〇
一九九五	二二、二二〇
一九九四	二二、二二〇
一九九三	二二、二二〇
一九九二	二二、二二〇
一九九一	二二、二二〇
一九九〇	二二、二二〇
一九八九	二二、二二〇
一九八八	二二、二二〇
一九八七	二二、二二〇
一九八六	二二、二二〇
一九八五	二二、二二〇
一九八四	二二、二二〇
一九八三	二二、二二〇
一九八二	二二、二二〇
一九八一	二二、二二〇
一九八〇	二二、二二〇
一九七九	二二、二二〇
一九七八	二二、二二〇
一九七七	二二、二二〇
一九七六	二二、二二〇
一九七五	二二、二二〇
一九七四	二二、二二〇
一九七三	二二、二二〇
一九七二	二二、二二〇
一九七一	二二、二二〇
一九七〇	二二、二二〇
一九六九	二二、二二〇
一九六八	二二、二二〇
一九六七	二二、二二〇
一九六六	二二、二二〇
一九六五	二二、二二〇
一九六四	二二、二二〇
一九六三	二二、二二〇
一九六二	二二、二二〇
一九六一	二二、二二〇
一九六〇	二二、二二〇
一九五九	二二、二二〇
一九五八	二二、二二〇
一九五七	二二、二二〇
一九五六	二二、二二〇
一九五五	二二、二二〇
一九五四	二二、二二〇
一九五三	二二、二二〇
一九五二	二二、二二〇
一九五一	二二、二二〇
一九五〇	二二、二二〇
一九四九	二二、二二〇
一九四八	二二、二二〇
一九四七	二二、二二〇
一九四六	二二、二二〇
一九四五	二二、二二〇
一九四四	二二、二二〇
一九四三	二二、二二〇
一九四二	二二、二二〇
一九四一	二二、二二〇
一九四〇	二二、二二〇
一九三九	二二、二二〇
一九三八	二二、二二〇
一九三七	二二、二二〇
一九三六	二二、二二〇
一九三五	二二、二二〇
一九三四	二二、二二〇
一九三三	二二、二二〇
一九三二	二二、二二〇
一九三一	二二、二二〇
一九三〇	二二、二二〇
一九二九	二二、二二〇
一九二八	二二、二二〇
一九二七	二二、二二〇
一九二六	二二、二二〇
一九二五	二二、二二〇
一九二四	二二、二二〇
一九二三	二二、二二〇
一九二二	二二、二二〇
一九二一	二二、二二〇
一九二〇	二二、二二〇
一九一九	二二、二二〇
一九一八	二二、二二〇
一九一七	二二、二二〇
一九一六	二二、二二〇
一九一五	二二、二二〇
一九一四	二二、二二〇
一九一三	二二、二二〇
一九一二	二二、二二〇
一九一一	二二、二二〇
一九一〇	二二、二二〇
一九〇九	二二、二二〇
一九〇八	二二、二二〇
一九〇七	二二、二二〇
一九〇六	二二、二二〇
一九〇五	二二、二二〇
一九〇四	二二、二二〇
一九〇三	二二、二二〇
一九〇二	二二、二二〇
一九〇一	二二、二二〇
一九〇〇	二二、二二〇
一九九九	二二、二二〇
一九九八	二二、二二〇
一九九七	二二、二二〇
一九九六	二二、二二〇
一九九五	二二、二二〇
一九九四	二二、二二〇
一九九三	二二、二二〇
一九九二	二二、二二〇
一九九一	二二、二二〇
一九九〇	二二、二二〇
一九八九	二二、二二〇
一九八八	二二、二二〇
一九八七	二二、二二〇
一九八六	二二、二二〇
一九八五	二二、二二〇
一九八四	二二、二二〇
一九八三	二二、二二〇
一九八二	二二、二二〇
一九八一	二二、二二〇
一九八〇	二二、二二〇
一九七九	二二、二二〇
一九七八	二二、二二〇
一九七七	二二、二二〇
一九七六	二二、二二〇
一九七五	二二、二二〇
一九七四	二二、二二〇
一九七三	二二、二二〇
一九七二	二二、二二〇
一九七一	二二、二二〇
一九七〇	二二、二二〇
一九六九	二二、二二〇
一九六八	二二、二二〇
一九六七	二二、二二〇
一九六六	二二、二二〇
一九六五	二二、二二〇
一九六四	二二、二二〇
一九六三	二二、二二〇
一九六二	二二、二二〇
一九六一	二二、二二〇
一九六〇	二二、二二〇
一九五九	二二、二二〇
一九五八	二二、二二〇
一九五七	二二、二二〇
一九五六	二二、二二〇
一九五五	二二、二二〇
一九五四	二二、二二〇
一九五三	二二、二二〇
一九五二	二二、二二〇
一九五一	二二、二二〇
一九五〇	二二、二二〇
一九四九	二二、二二〇
一九四八	二二、二二〇
一九四七	二二、二二〇
一九四六	二二、二二〇
一九四五	二二、二二〇
一九四四	二二、二二〇
一九四三	二二、二二〇
一九四二	二二、二二〇
一九四一	二二、二二〇
一九四〇	二二、二二〇
一九三九	二二、二二〇
一九三八	二二、二二〇
一九三七	二二、二二〇
一九三六	二二、二二〇
一九三五	二二、二二〇
一九三四	二二、二二〇
一九三三	二二、二二〇
一九三二	二二、二二〇
一九三一	二二、二二〇
一九三〇	二二、二二〇
一九二九	二二、二二〇
一九二八	二二、二二〇
一九二七	二二、二二〇
一九二六	二二、二二〇
一九二五	二二、二二〇
一九二四	二二、二二〇
一九二三	二二、二二〇
一九二二	二二、二二〇
一九二一	二二、二二〇
一九二〇	二二、二二〇
一九一九	二二、二二〇
一九一八	二二、二二〇
一九一七	二二、二二〇
一九一六	二二、二二〇
一九一五	二二、二二〇
一九一四	二二、二二〇
一九一三	二二、二二〇
一九一二	二二、二二〇
一九一一	二二、二二〇
一九一〇	二二、二二〇
一九〇九	二二、二二〇
一九〇八	二二、二二〇
一九〇七	二二、二二〇
一九〇六	二二、二二〇
一九〇五	二二、二二〇
一九〇四	二二、二二〇
一九〇三	二二、二二〇
一九〇二	二二、二二〇
一九〇一	二二、二二〇
一九〇〇	二二、二二〇
一九九九	二二、二二〇
一九九八	二二、二二〇
一九九七	二二、二二〇
一九九六	二二、二二〇
一九九五	二二、二二〇
一九九四	二二、二二〇
一九九三	二二、二二〇
一九九二	二二、二二〇
一九九一	二二、二二〇
一九九〇	二二、二二〇
一九八九	二二、二二〇
一九八八	二二、二二〇
一九八七	二二、二二〇
一九八六	二二、二二〇
一九八五	二二、二二〇
一九八四	二二、二二〇
一九八三	二二、二二〇
一九八二	二二、二二〇
一九八一	二二、二二〇
一九八〇	二二、二二〇
一九七九	二二、二二〇
一九七八	二二、二二〇
一九七七	二二、二二〇
一九七六	二二、二二〇
一九七五	二二、二二〇
一九七四	二二、二二〇
一九七三	二二、二二〇
一九七二	二二、二二〇
一九七一	二二、二二〇
一九七〇	二二、二二〇
一九六九	二二、二二〇
一九六八	二二、二二〇
一九六七	二二、二二〇
一九六六	二二、二二〇
一九六五	二二、二二〇
一九六四	二二、二二〇
一九六三	二二、二二〇
一九六二	二二、二二〇
一九六一	二二、二二〇
一九六〇	二二、二二〇
一九五九	二二、二二〇
一九五八	二二、二二〇
一九五七	二二、二二〇
一九五六	二二、二二〇
一九五五	二二、二二〇
一九五四	二二、二二〇
一九五三	二二、二二〇
一九五二	二二、二二〇
一九五一	二二、二二〇
一九五〇	二二、二二〇
一九四九	二二、二二〇
一九四八	二二、二二〇
一九四七	二二、二二〇
一九四六	二二、二二〇
一九四五	二二、二二〇
一九四四	二二、二二〇
一九四三	二二、二二〇
一九四二	二二、二二〇
一九四一	二二、二二〇
一九四〇	二二、二二〇
一九三九	二二、二二〇
一九三八	二二、二二〇
一九三七	二二、二二〇
一九三六	二二、二二〇
一九三五	二二、二二〇
一九三四	二二、二二〇
一九三三	二二、二二〇
一九三二	二二、二二〇
一九三一	二二、二二〇
一九三〇	二二、二二〇
一九二九	二二、二二〇
一九二八	二二、二二〇
一九二七	二二、二二〇
一九二六	二二、二二〇
一九二五	二二、二二〇
一九二四	二二、二二〇
一九二三	二二、二二〇
一九二二	二二、二二〇
一九二一	二二、二二〇
一九二〇	二二、二二〇
一九一九	二二、二二〇
一九一八	二二、二二〇
一九一七	二二、二二〇
一九一六	二二、二二〇
一九一五	二二、二二〇
一九一四	二二、二二〇
一九一三	二二、二二〇
一九一二	二二、二二〇
一九一一	二二、二二〇
一九一〇	二二、二二〇
一九〇九	二二、二二〇
一九〇八	二二、二二〇
一九〇七	二二、二二〇
一九〇六	二二、二二〇
一九〇五	二二、二二〇
一九〇四	二二、二二〇
一九〇三	二二、二二〇
一九〇二	二二、二二〇
一九〇一	二二、二二〇
一九〇〇	二二、二二〇
一九九九	二二、二二〇
一九九八	二二、二二〇
一九九七	二二、二二〇
一九九六	二二、二二〇
一九九五	二二、二二〇
一九九四	二二、二二〇
一九九三	二二、二二〇
一九九二	二二、二二〇
一九九一	二二、二二〇
一九九〇	二二、二二〇
一九八九	二二、二二〇
一九八八	二二、二二〇
一九八七	二二、二二〇
一九八六	二二、二二〇
一九八五	二二、二二〇
一九八四	二二、二二〇
一九八三	二二、二二〇
一九八二	二二、二二〇
一九八一	二二、二二〇
一九八〇	二二、二二〇
一九七九	二二、二二〇
一九七八	二二、二二〇
一九七七	二二、二二〇
一九七六	二二、二二〇
一九七五	二二、二二〇
一九七四	二二、二二〇
一九七三	二二、二二〇
一九七二	二二、二二〇
一九七一	二二、二二〇
一九七〇	二二、二二〇
一九六九	二二、二二〇
一九六八	二二、二二〇
一九六七	二二、二二〇
一九六六	二二、二二〇
一九六五	二二、二二〇
一九六四	二二、二二〇
一九六三	二二、二二〇
一九六二	二二、二二〇
一九六一	二二、二二〇
一九六〇	二二、二二〇
一九五九	二二、二二〇
一九五八	二二、二二〇
一九五七	二二、二二〇
一九五六	二二、二二〇
一九五五	二二、二二〇
一九五四	二二、二二〇
一九五三	二二、二二〇
一九五二	二二、二二〇
一九五一	二二、二二〇
一九五〇	二二、二二〇
一九四九	二二、二二〇
一九四八	二二、二二〇
一九四七	二二、二二〇
一九四六	二二、二二〇
一九四五	二二、二二〇
一九四四	二二、二二〇
一九四三	二二、二二〇
一九四二	二二、二二〇
一九四一	二二、二二〇
一九四〇	二二、二二〇
一九三九	二二、二二〇
一九三八	二二、二二〇
一九三七	二二、二二〇
一九三六	二二、二二〇
一九三五	二二、二二〇
一九三四	二二、二二〇
一九三三	二二、二二〇
一九三二	二二、二二〇
一九三一	二二、二二〇
一九三〇	二二、二二〇
一九二九	二二、二二〇
一九二八	二二、二二〇
一九二七	二二、二二〇
一九二六	二二、二二〇
一九二五	二二、二二〇
一九二四	二二、二二〇
一九二三	二二、二二〇
一九二二	二二、二二〇
一九二一	二二、二二〇
一九二〇	二二、二二〇
一九一九	二二、二二〇
一九一八	二二、二二〇
一九一七	二二、二二〇
一九一六	二二、二二〇
一九一五	二二、二二〇
一九一四	二二、二二〇
一九一三	二二、二二〇
一九一二	二二、二二〇
一九一一	二二、二二〇
一九一〇	二二、二二〇
一九〇九	二二、二二〇
一九〇八	二二、二二〇
一九〇七	二二、二二〇
一九〇六	二二、二二〇
一九〇五	二二、二二〇
一九〇四	二二、二二〇
一九〇三	二二、二二〇
一九〇二	二二、二二〇
一九〇一	二二、二二〇
一九〇〇	二二、二二〇
一九九九	二二、二二〇
一九九八	二二、二二〇
一九九七	二二、二二〇
一九九六	二二、二二〇
一九九五	二二、二二〇
一九九四	二二、二二〇
一九九三	二二、二二〇
一九九二	二二、二二〇
一九九一	二二、二二〇
一九九〇	二二、二二〇
一九八九	二二、二二〇
一九八八	二二、二二〇
一九八七	二二、二二〇
一九八六	二二、二二〇
一九八五	二二、二二〇
一九八四	二二、二二〇
一九八三	二二、二二〇
一九八二	二二、二二〇
一九八一	二二、二二〇
一九八〇	二二、二二〇
一九七九	二二、二二〇
一九七八	二二、二二〇
一九七七	二二、二二〇
一九七六	二二、二二〇
一九七五	二二、二二〇
一九七四	二二、二二〇
一九七三	二二、二二〇
一九七二	二二、二二〇
一九七一	二二、二二〇
一九七〇	二二、二二〇

孤獨

小原生

榮一は現に身体が壯健であつたのだから此んな少しの風邪で元氣を失つたり失望したりしなかつたが、二ヶ月前から自分の精神に刺戟を與へたある事件なごの事を思はれて此の病氣を機に一層衰弱して自分の精神も肉體も目茶苦茶にされるのではなからうかと不安な氣持にもさせられた。

併しそんな考を起すだけ馬鹿げた話であり無智に等しいと思つたものだからな。べく此んな病氣の時にはどうした憂鬱な氣分を起すまいとつとめた。

榮一が此の植民地に流れて来て最早二ヶ年も経過した、併し一人のこれと云ふ親しい友人も持たず戀人もなく唯觀望として「金」といふものを得る爲のやうに働いて来た、早くから渡伯した爲に性來健康な體質とを具備してゐたから勞働、殊に筋肉勞働には決して負かされず、その方には何の不自由も感せず、至極愉快に暮して来たのであつたけれども今日過去の最近に於ける道程を顧り見ると何にも得るところとてはなかつた、得る處か返つて勞力を消費しすぎたやうな感がある。

唯此のアバラヤの附近に縁の波を打たせてゐる綿の木が一アケル半ばかりと豆が少しとが彼を待つてゐるばかりだつた此の綿が採れば別に物質的に不自由をなくしても可いのだ、少くとも參百五十アローバは採れるとばば豫算がついてゐる、さうすれば幾何かの金は自分の手に流れ込むは當然である彼は自分ながら之れまでよく意志を強固にして努力したものが、今更ながら驚嘆した、だが

こうして「金」よものが入つてくるのも勞力に對する報酬で誠に悦ぶべき事實である此んな事までも思つて見た。こうして物質的に豊富になりつゝある自分を見出した事は現實の悦びであるけれども精神的には自分は何んな地位を維持し得らるかと思ひめぐらした時、彼は悲しみますにはおそれなかつた。尋常六年をやつと終つた三月の末編類の者に連れられて渡伯したのであつた。彼はこうして何も勉強する時間すら除分と與へられず時間が餘る時があつても彼に對して教へてくれないやうな人すらなかつたのである、唯専心に働くつもりで前に忠實に勤めて来たのであつた。彼は眞面目な勞働の奉仕者だつたのだけれどもこうして殖民地と云ふもの多しの親しい青年に接し、近時のやうに母國の新しい教育を受け、青年所謂文學通や思想の青年達に接する度に自分の知識の貧弱なのに泣きたくなつてくるやうな時が多かつた。

麻州カンボグラ

校新築費

寄附金者芳名並金額

Table listing names and amounts of donations for school construction. Includes names like 山崎、佐藤、鈴木 and amounts in Yen.

無題

泣きか男の眼に

泣くは女か、父よ母よ

故郷はなれて走る船に

勇ましき男は忍び泣き

女はすやくと眠つてゐる。

無題

野ぐそしながら

草の葉をさざりながら

虫の聲をききながら

月を見ながら

故郷のこゝを想ひけるかな

藤田秋子

養生相不叶本月四日午前二時三十分サンパウロ市にて死去致し候に付き全日アラ墓地に埋葬仕候間此段謹告仕候

追々葬儀に際しては御多忙中にも不拘葬に預り且多人なる御香花を頂戴仕り御厚志の程有難く奉深謝候

六月七日

ビンドラマ驛

母 龜壽

叔父 藤田 實

親戚 植村 萬次

友 岡本 龍太郎

代總人 野村 直記

三宮 馬次

魚住時計修繕所 (聖市廣島旅館内) 各種時計修理専門

藤田秋子 儀病氣の處 養生相不叶本月四日午前二時三十分サンパウロ市にて死去致し候に付き全日アラ墓地に埋葬仕候間此段謹告仕候

日本人會 總計 金八千トス 十二月也 大正十四年五月二十五日 麻州カンボグラ

ホテス 麻州カンボグラ 宮平市榮

自動車業 Garage Congresso Praça João Mendes Telephone Central 81

農産物仲買商 噴霧器ベルデパリス アルセリコ、サルバ

聖日教会 每日曜日 午後九時中禮拝

HOTEL USHIHO Rua Rengel Pestana, 48 SANTOS 旅館潮

三共商會 魚辛節 電話 セントラル 三〇五五番

Rua B. de Carvalho No. 5 Telephone No. 156 BAURÚ 澤尾ホテル

上原商店 食料品及雜貨販賣 歸國者御用達

測量、製圖、土地調査、道路工事請負並設計

日光館 榮門松

李さん物語

(七) Z 生記

▲其夜は九太を連れて手製の薪... 尺ばかりの穴を作らぬ最初の... 活に入る第一歩だか恐ろしく...

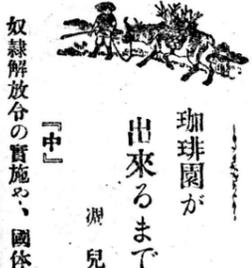
▲同僚の前では一見見栄を... 切つては見たもの、俺も内心甚... だ穏でない。伐りたての新山の...

▲居るかーい... 『居るかーい』... 『居るかーい』... 『居るかーい』...

▲同僚の前では一見見栄を... 切つては見たもの、俺も内心甚... だ穏でない。伐りたての新山の...

▲居るかーい... 『居るかーい』... 『居るかーい』... 『居るかーい』...

▲居るかーい... 『居るかーい』... 『居るかーい』... 『居るかーい』...



珈琲園が 出来るまで 児

夫地太郎 儀永く病

夫地太郎 儀永く病... 追悼會中御會葬... 大正十四年六月六日

夫地太郎 儀永く病... 追悼會中御會葬... 大正十四年六月六日

夫地太郎 儀永く病... 追悼會中御會葬... 大正十四年六月六日

夫地太郎 儀永く病... 追悼會中御會葬... 大正十四年六月六日

日本人小學校建築費用清算報告

コチア 収入ノ部 支出ノ部... 金拾四コトス四百六拾壹ミル

コチア 収入ノ部 支出ノ部... 金拾四コトス四百六拾壹ミル

コチア 収入ノ部 支出ノ部... 金拾四コトス四百六拾壹ミル

コチア 収入ノ部 支出ノ部... 金拾四コトス四百六拾壹ミル

Y. KINIO DENTISTA 齒科醫 城山戸

東京館 電話一四七六

廣島屋旅館 北西線リンス驛

大福旅館 高橋善之助

成功館 古謝將義

御旅館 上地

日本本館 九州旅館

●日本俱樂部

井上氏招待

久しい事招待などつたことのない日本俱樂部では去五月午後八時から海軍部長井上雅二氏を招待して晩餐會を催した...

小金も溜つた所から今度は自身に女將となり何所か田舎で女郎屋を開業しやうと企てる...

●井上雅二氏の別宴 滯伯中各方面の視察や訪問に席温る暇もなかつた同氏は...

●マリヤのすゝ腕 山口縣人太田キミエ(二十九歳)は久しく市内アウローラ百三十六番のレンデブーに女中として住み込み内々で日中男を喰...

●寄附

井上雅二氏より百九十九元、竹島三氏より五十元、各々ミカド俱樂部へ寄附...

●商況

農市商品取引所最近調 米(一等) 一〇〇〇〇〇〇、小麦(一等) 八〇〇〇〇〇...

Dr. Arthur Zapponi Medico, Operator, Parteiro. 診所(午後三時〜五時) 聖市(五番街)四十番...

愚女ナイル儀病氣の 處藥石効なく去六月九日死去仕り翌十四日アラサ共同墓地に埋葬致候間此段謹告...

優秀なる 珈琲地帯賣出し

一、位置 ノロエストラ線ルタンビーラ停車場より初まり「エスピゴン」迄僅々十三キロメートル...

申込所

詳細は担当者主任技師中島一男氏まで御照會且つ御申込被下度、尙ほ御視察に御出の節は前以て現場宛御一報下されば御案内の用意萬端相調へ置き可申候

開業御披露

謹啓各位益々御清榮奉賀陳者今般大瀧組合及池上製糖工場全部を譲受け農産物加工業に従事致候間倍舊の御引立なし被下度此段御披露申上候...

